

年間授業計画

高等学校 令和6年度（1学年用）教科 地理歴史 科目 地理総合

教科： 地理歴史 科目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ 高等学校 新地理総合（帝国書院） ）

教科 地理歴史 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 世界および日本の諸地域を理解するのに必要な基礎的知識・技能を修得する。

【思考力、判断力、表現力等】 修得した知識・技能を活用して、諸事象を多角的に考察する。

【学びに向かう力、人間性等】 作業やグループ学習などに積極的に参加する。他国や他地域の事情を理解する。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・自然システムや社会・経済システムを理解する。 ・地理に関する情報を収集し、読み取る技能を修得する。	・地理に関わる諸事情の特色や関連について、多面的・多角的に考察する。 ・考察したことを効果的に説明したり議論したりする。	・自然システムや社会・経済システムについてや、地球的・地域的課題について意欲的に追求する態度を養う。 ・他国や他国の文化を尊重することを自覚する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	地球上の位置と時差 ・地球上の位置と私たちの生活 ・時差と私たちの生活 地図の役割と種類 ・地球儀と地図 ・地理情報システムの活用	・地球儀や世界地図を活用して、地球上の任意の位置を緯度・経度によって示す。 ・時差について考え、計算できるようにする。 ・図法については端末を活用して調べる。	【知識・技能】 緯度経度の見方や時差の計算手順を修得する。 さまざまな図法の特徴を理解する。 【思考・判断・表現】 緯度経度や時差が生活に与える影響や、さまざまな図法の特徴に合わせた利用法を考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 時差の計算に積極的に取り組む。	○	○	○	8
	現代社会の国家と領域 ・現代世界の国家 ・日本の位置や領域	・世界の国家や国境について理解する。 ・日本の領域についての特徴を理解する。	【知識・技能】 国境の形態や日本の領域の特徴について理解する。 【思考・判断・表現】 世界の国境をめぐる問題や日本が関わる領土問題について考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 国境・領土問題を客観的に考察する。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	世界の地形と人々の生活 ・大地形と人々の生活 ・変動帯と人々の生活 ・安定地域と人々の生活	・プレートテクトニクスについて理解する。 ・世界の陸地が、安定陸塊・古期造山帯・新期造山帯からなることを理解し、それぞれの特徴を知る。	【知識・技能】 それぞれの大地形を比較する。 【思考・判断・表現】 日本の自然災害について考察し、防災についても考える機会とする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ここで考察したことを、身近な問題として積極的にとらえる。	○	○	○	7
	・河川がつくる地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活	・さまざまな小地形の特徴を理解する。 ・地形図から情報を読み取る技術を養う。	【知識・技能】 小地形の特徴を、地形図から読み取る。 【思考・判断・表現】 それぞれの地形と人々の生活との関わりを考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地形図の読み取りや新旧地形図の比較など、地理情報を積極的に活用する。	○	○	○	10
2 学 期	定期考査			○	○		1
	世界の気候と人々の生活 ・気温・降水と人々の生活 ・大気大循環と人々の生活 ・世界の植生と気候区分	・世界の気候について、大気の大循環を踏まえ、熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯の分布を知る。 ・ケッペンの気候区分方法について理解する。	【知識・技能】 気候表・雨温図・ハイサーグラフなどから気候の特徴を読み取る。 【思考・判断・表現】 気候と人々の生活との関わりを考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 グラフや統計を積極的に活用する。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	・熱帯の生活 ・乾燥帯の生活 ・温帯の生活 ・亜寒帯・寒帯の生活	・熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯について、それぞれの特徴を理解する。	【知識・技能】 それぞれの気候の特徴を、植生・土壌・農業などで比較する。 【思考・判断・表現】 気候と人々の生活（衣食住）との関わりを考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 グラフや統計を積極的に活用する。	○	○	○	12
3 学 期	定期考査			○	○		1
	地球環境問題 ・多様な地球環境問題 ・熱帯林の破壊への対策 ・地球温暖化への対策	・地球規模で問題になっている環境問題について、その種類と原因について理解する。	【知識・技能】 熱帯林の破壊と地球温暖化について、その特徴と原因を詳しく理解する。 【思考・判断・表現】 問題が周囲に及ぼす影響まで考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界各地で異なる環境問題があることを理解する。	○	○	○	7
	人口問題 ・世界の人口 ・発展途上国と先進国の人口問題 ・地域で異なる人口問題への取り組み	・世界の人口分布や人口増減の傾向とその原因について理解する。	【知識・技能】 先進国と発展途上国の人口問題について、その特徴と原因を詳しく理解する。 【思考・判断・表現】 問題が食糧問題などへの影響まで考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 先進国と発展途上国で異なる環境問題があることを理解する。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1